

# 森林公園の令和2年度管理状況

様式3

施設所管課	観光戦略推進部 観光企画課
施設管理者	森林公園地域振興会・金沢森林組合エコグループ 代表者 一般社団法人森林公園地域振興会 代表理事 坂本 守
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日
中期経営目標 (H30～R4)	①利用者数を5年間で4%増加させます。 ②利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。

## 1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

### (1) 実績

項 目	実施内容
① サービス向上・利用促進	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策 施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「経営理念、行動指針」を策定し職員の意識向上を図った。</li> <li>・「行動指針」の「より清潔に、より快適に」を目標に、トイレやバーベキュー施設、炊事棟などの衛生管理を徹底した。</li> <li>・障害ある方等に対し「公共サービス窓口における配慮マニュアル」により、相手の立場に立って対応するよう努めた。</li> <li>・職員のユニホーム着用による利用者への接客の向上</li> </ul> <p>利用者の苦情・意見の把握と対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケートを実施（123件）</li> <li>・HP等の意見、問合せを受付しニーズ等を把握</li> </ul> <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HP上に本日の営業状況を掲載</li> <li>・キャンプ場のネット予約、キャッシュレス対応</li> <li>・AEDの追加設置</li> </ul> <p>自主事業の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験教室等のイベントの開催（26回、参加人数576人）</li> <li>・「いきいきチャレンジ50」</li> <li>・森林セラピー事業</li> </ul> <p>周辺地域、関係機関との連携・協働の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然教育事業</li> <li>・ノルディックウォークの普及推進</li> </ul> <p>ほか</p>
② 広報活動	<p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校や保育園の遠足等の企画時期に合わせ森林公園の資料を配付（1,091校 富山、福井県へも発送）</li> <li>・新聞社、テレビ、タウン誌、季刊誌等への情報提供</li> <li>・イベント案内掲示を公民館など地元市町施設や町内ショッピングセンター等に依頼</li> <li>・プレミアムパスポート事業に参加（フィールドアスレチック）</li> <li>・Facebook、インスタグラムの継続</li> </ul>

### (2) 令和3年度における取組内容の見直し等

実施内容
赤ちゃん駅に登録（インフォメーションセンター）

## 2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H25～28 年度平均 (基準値)	H30年度	R1年度	R2年度	前年度比	基準値比	R4年度 (目標値)
(1) 利用者数(人)	179,767人	172,595人	196,468人	164,259人	83.6%	91.4%	
(2) 貸館稼働率(%)	98.4%	98.4%	98.4%	87.7%	-10.70ポイント	-10.70ポイント	
(3) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス(%)	93.7%	94.6%	92.4%	96.5%	4.10ポイント	2.80ポイント	
施設の維持管理(%)	94.9%	89.0%	91.2%	91.4%	.20ポイント	-3.50ポイント	

※基準値は中期経営目標における基準値

### <利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	新型コロナウイルス感染症により、休館日があり、団体利用が極端に減った。	新型コロナウイルス感染症により、休館日があり、団体利用が極端に減った。
貸館稼働率	新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言により、休館日があった	新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言により、休館日があった

### <利用者アンケート結果(令和2年4月～令和3年3月実施 有効回答数123件)>

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス(%)	57.9	38.6	2.6	0.9
施設の維持管理(%)	42.2	49.2	6.9	1.7

### 3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	大型施設、トイレ、広場は常時実施 道路（遊歩道） 路面清掃を3・4・11月に実施
(2) 設備保守点検	各広場林道管理（各専門業者へ委託） 保守点検（各専門業者へ委託）
(3) 植栽維持管理	草刈り 6～9月の間実施
(4) 警備	警備（夜間警備を専門業者へ委託）
(5) 小規模修繕	林道関連補修 1件 備品設置 1件 遊歩道関連補修 7件 建物等修繕 3件 構造物補修 2件 その他 4件 計 16件

### 4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	・「災害時における森林公園地域振興会・金沢森林組合エコグループ対応マニュアル」を策定し、職員へ周知 ・安全衛生委員会の開催、労災防止研修会の開催
(2) 個人情報の管理状況	・「森林公園管理受託業務共同企業体個人情報保護規程」に基づき管理

### 5 収支状況

#### (1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
インフォメーションセンター学習ホール	136	0	
運動広場	22	0	
トンカチ館	0	0	
合計	158	0	

## (2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

（単位：千円）

項目	収入額	減免額	減免理由
インフォメーションセンター 学習ホール	262	179	70件：条例に基づき
ボート乗り場	522		
炊飯広場	441		
フィールド アスレチック	881	138	372組715人：プレミアムパスポート
テニスコート	84		
コインロッカー	9		
ログハウス	3,975		
オートサイト	1,076		
テントサイト	687		
バーベキュー舎	100		
合計	8,037	317	

## (3) 収支決算

（単位：千円）

収入		支出	
指定管理料	120,203	人件費	84,943
利用料収入	8,037	光熱水費	8,594
その他	1,628	修繕費	4,412
		その他	31,362
合計 ①	129,868	合計 ②	129,311
収支差額 ①－②	557		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
令和2年4月 ～令和3年3月	アスレチック遊具の整備	順次整備している
	ウォーキングをしやすく、休むところも増やしてほしい	遊歩道の場所を示す番号や看板の更新、ベンチの増設
	かもいけ橋の補修	床板の順次張替え

7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応
令和3年3月	フィールドアスレチックでケガ、通院	病院へ搬送。保険による見舞金。

8 その他報告事項など

特に無し
------

## 9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 掲示板やHP、facebook、インスタグラムによる情報提供をこまめに行い、年代を問わず、県内外にPRを努めている。</li> <li>・ マスコミにも多く取り上げられている</li> <li>・ 利用者の意見に迅速に応え、常に改善に努めている</li> <li>・ 公園独自のイベントは39回、参加人数1009人と好評である</li> <li>・ 津幡町を中心に多くのイベントにも連携・協力し、サービスの向上、利用促進に積極的取り組んでいる。</li> </ul>
(2) 施設等の維持管理	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設の清掃、林道、広場の除草等は適期に行われているほか、専門業者へ保守点検を委託するなど適切な維持管理と修繕に努めている。</li> </ul>
(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園の管理技術向上のため各種研修の自主的な実施や自然体験活動指導者資格の取得、安全衛生委員会、労働災害防止研修会の開催など積極的に行ない安全管理技術の向上に努めている。</li> <li>・ 非常時の連絡体制やマニュアルが定められており、事故が1件（昨年度1件）発生したが、適切に処理されている。</li> <li>・ 蜂の抗体検査を作業員に行い、エッペンを支給している。</li> </ul>
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設の設置目的にあった管理運営がなされているとともに、県内外への情報発信、自主的イベントを充実させ、各種団体と共同・連携したイベントも好評で、接遇や管理技術、安全管理など技術の向上に対する前向きな取組みは大いに評価できる。</li> <li>・ 森林公園の自然を活かし、森林環境や生態系の保全などイベントを通して紹介するなど保育園児から高齢者まで広く地域の住民に親しまれる運営がなされている。</li> </ul>

### ○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

### ○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

## 10 助言・指摘事項

--